



香陽小だより

令和7年12月24日 第16号

枚方市立香陽小学校

校長 明井 美絵

ちいさな ゆきが	まど・みた
ちらりん ひとつ	
ひとさしゆびに おりてきた	
ひとさしゆびの ゆびさきに	
てんのつかいのようにして	
ちいさな ゆきが	
ちらりん ひとつ	
ひとさしゆびで きえちやつた	
ひとさしゆびの ゆびさきで	
てんのようじは いわないで	



4月からのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。
新しい年がみなさまにとって、よりよい年になりますように！

12月2日から5日にかけて実施いたしました個人懇談会では、大変お忙しい中、ご都合をつけてご来校いただき、ありがとうございました。今後の子どもたちの成長に役立つ、有意義な時間となりますことを願っております。

今年も2学期中は、さまざまな行事を行いましたが、保護者のみなさま、地域のみなさまに多大なご支援とご協力をいただいたおかげで、無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。

さて、お正月には、おめでたいという意味を表す「松竹梅」という言葉があります。竹は、タケノコから10日間程で竹に生長すると言われており、真竹は1日に121センチメートル伸びたという記録もあるそうです。主な植物が芽の先端の「成長点」で細胞分裂を行うのに対し、竹はすべての節に「成長帯」があり、そこで一斉に細胞分裂し、一気に伸びていきます。また、雪の重さなどで弓なりになりながらも折れないのは、竹には節目があるからだと言われています。節目がなければ、あのしなやかな強さは出ないのです。

私たちにも、年の節目であるお正月、学校生活の各学期、入学式、卒業式など、大きな節目がいくつかあります。その度に、新たな目標を掲げ、決意を新たにします。「一年の計は元旦にあり」といわれますが、1年 365 日、日々のスタートは「朝が勝負」です。睡魔を断ち、勢いよく起きる。朝が苦手な人も、まずは手や足の指を動かしてみたり、寝転んだまま伸びをしたりすると、それが合図となり、だんだんと脳が目覚めていきます。

「千里の道も一歩から」(一里:約4km)と言いますが、同じ一歩でも初めの一歩は「五百里分」の価値があるそうです。「破竹の勢い」(ひとつの竹の節を割れば、あとは一気に割れる)という言葉にあるように、令和8年の「初めの一歩」を勢いよく踏み出していきましょう！

保護者のみなさまへ お願い&お礼

○本日、子どもたちに「あゆみ」を渡しています。1年生も2学期からは「よくできる」「できる」「もう少し」の3段階となっています。

「あゆみ(通知表)」は、子どもたちにとって、自らの成長を実感し、意欲の向上につなげていくものであり、保護者の皆様には、お子さまの学習状況を把握するとともに、家庭学習を促す契機としていただきたいと考えています。「あゆみ」を見るときに大切なこととして、以下の点があげられます。

- ・がんばったところを褒め、やる気を高める。
- ・つまずきかけているところを早期に発見し、対策のきっかけにする。
- ・他の人と比べるのではなく、子どもたちの成長を積極的に受け止め、認め、励ます声かけをする。
- ・「結果」だけでなく、「過程」を大切にした声かけをする。

「あゆみ」は、ゴールではなく、これから学びのスタートだと捉えていただければと思います。

学校と家庭が連携を取りながら、子どもたちを認めて、褒めて、愛して、育てる。あゆみがそのためのツールのひとつになることを願っています。

○12月2日(火)～5(金)にかけて実施いたしました個人懇談会及び図工展には、お忙しい中、ご来校いただき、ありがとうございました。また、図工展におきましては、子どもたちへの感想やお褒めの言葉をたくさんメッセージボードに書いていただき、ありがとうございました。子どもたちにとって、大きな励みになったようです。



第75回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 入賞

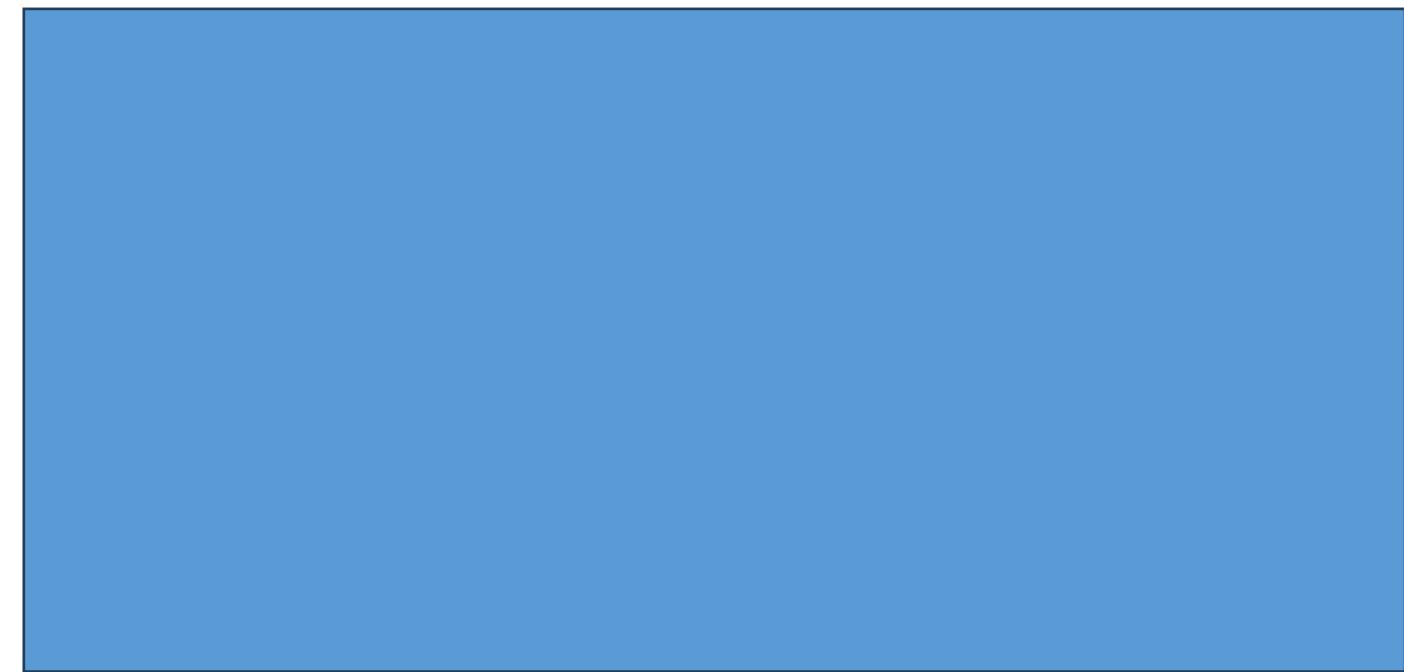
●佳作 … 5年〇組 〇〇〇〇さん



1月の行事予定



♪学校ブログ♪
学校の様子を随時、
掲載しています。



※ 12月29日(月)から1月3日(土)までは、機械警備となっており、施設管理人を含め教職員は不在です。

また、冬季休業中の平日の電話対応につきましても 8:30～17:00 (12:15～13:00 を除く) の間にお願いします。

